

2020 年度 授業計画(シラバス)

開講時期	2年次前期	科目区分	専門科目		
学科名	経理専攻科	授業形態	講義		
担当講師	比嘉	授業科目名	工業簿記・原価計算		
単位数	26	時間数	390		
取得目標資格	日商簿記1級、全経簿記上級				
授業概要	日商簿記検定1級、全経簿記上級のいずれかに合格すると税理士試験(国家試験)の受験資格が与えられます。大企業簿記を学習しますので、単に暗記しては本試験の突破はできません。テキストをベースにしながら、理解力と応用力を身に付け、演習問題や答練を積み重ねて合格を目指します。				
授業計画	4月	工業簿記、原価計算の基礎、材料費、労務費、経費の計算			
	5月	個別原価計算、仕損の処理、総合原価計算その①			
	6月	総合原価計算その②その③その④、標準原価計算その①			
	7月	標準原価計算その②、原価の固変分解、CVP分析、直接原価計算			
	8月	予算編成と予算統制、セグメント別損益計算、業務執行的意思決定			
	9月	構造的意思決定その①その②、戦略的原価計算その①その②			
	10月				
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
成績評価の方法	実力試験(5月、7月、9月)、出席率、授業態度等により総合的に評価する。				
使用テキスト 及び参考図書	サクッとわかる日商簿記1級商業簿記、会計学①、②、③(ネットスクール出版)				
	サクッとわかる日商1級トレーニング①、②、③(ネットスクール出版)				
	会計法規集(中央経済社編)、会計学理論集(TAC出版)				
学生への メッセージ	商業簿記、会計学の学修は、本試験の出題形式に左右されない回答能力を身に付けて頂くため、内容の理解に重点を置いた「知る」ことの楽しさを実感する講義を実践いたします。私の講義は、一見すると複雑に見える会計理論を噛み砕き、学生に吸収していただくことを目標としております。過去問題、実践的な問題に対応するための基礎力を徹底的に身に付け、効率的に得点の積み重ねを重視します。				

2020 年度 授業計画(シラバス)

開講時期	2年次後期	科目区分	専門科目		
学科名	経理専攻科	授業形態	演習		
担当講師	比嘉	授業科目名	工業簿記・原価計算		
単位数	22	時間数	330		
取得目標資格	日商簿記1級、全経簿記上級				
授業概要	日商簿記検定1級、全経簿記上級のいずれかに合格すると税理士試験(国家試験)の受験資格が与えられます。大企業簿記を学習しますので、単に暗記しては本試験の突破はできません。テキストをベースにしながら、理解力と応用力を身に付け、演習問題や答練を積み重ねて合格を目指します。				
授業計画	4月				
	5月				
	6月				
	7月				
	8月				
	9月				
	10月	網羅型完全予想問題集過去問題、模擬試験問題			
	11月	TAC直前予想、的中完全予想模試、ラストスパート模試			
	12月	全経上級過去問題集、出題傾向と対策			
	1月	全経上級模擬問題集			
	2月	合格直結の問題集			
	3月				
成績評価の方法	11月の日商簿記検定、2月の全経簿記検定の結果、出席率、授業態度等含め評価する				
使用テキスト 及び参考図書	サクッとわかる日商簿記1級商業簿記、会計学①、②、③(ネットスクール出版)				
	サクッとわかる日商1級トレーニング①、②、③(ネットスクール出版)				
	会計法規集(中央経済社編)、会計学理論集(TAC出版)				
学生への メッセージ	商業簿記、会計学の学修は、本試験の出題形式に左右されない回答能力を身に付けて頂くため、内容の理解に重点を置いた「知る」ことの楽しさを実感する講義を実践いたします。私の講義は、一見すると複雑に見える会計理論を噛み砕き、学生に吸収していただくことを目標としております。過去問題、実践的な問題に対応するための基礎力を徹底的に身に付け、効率的に得点の積み重ねを重視します。				